

## いろいろな分数 ⑤ 名

●逆数

前

積が、1になる分数を使った式を考えましょう。

$$\frac{2}{5} \times \frac{5}{2} = 1 \quad 3 \times \frac{1}{3} = 1$$

このように、2つの数の積が1になるとき、それぞれをたがいの数の**逆数**といいます。

$$\frac{2}{5} \times \frac{5}{2} \quad 3 = \frac{3}{1} \times \frac{1}{3}$$

このように、分母と分子を入れかえて逆数を作ります。

♣ 逆数を求めましょう。

①  $\frac{2}{3} \rightarrow$

②  $\frac{4}{5} \rightarrow$

③  $\frac{1}{8} \rightarrow$

④  $9 \rightarrow$

●小数の逆数は、小数を分数になおしてから求めます。

(例)  $0.3 = \frac{3}{10} \rightarrow \frac{10}{3}$

⑤  $0.9 = \rightarrow$

⑥  $0.4 = \rightarrow$

⑦  $1.3 = \rightarrow$

⑧  $2.1 = \rightarrow$

## いろいろな分数 ⑥ 名

●わり算と分数

前

わり算の式を、分数になおしてから計算すると、<sup>かん</sup>簡単になる場合があります。

$$5 \div 3 \times \frac{6}{5} = \frac{5}{3} \times \frac{6}{5} = \frac{\cancel{5} \times \cancel{6}^2}{\cancel{3} \times \cancel{5}_1} = 2$$

♣ わり算の式を、分数になおしてから計算しましょう。

①  $4 \div 5 \times \frac{5}{8} =$

⑤  $7 \div 4 \times \frac{4}{21} =$

②  $7 \div 10 \times \frac{5}{14} =$

⑥  $\frac{3}{4} \times 2 \div 3 =$

③  $3 \div 5 \times \frac{5}{6} =$

⑦  $\frac{5}{32} \times 8 \div 10 =$

④  $3 \div 4 \times \frac{2}{9} =$

⑧  $30 \div 4 \times \frac{2}{5} =$